

# 新潟米 マンスリーレポート

## (令和3年2月号)

### 《今月の特集》

#### 県は、2月補正予算で非主食用米等への 作付転換を支援する事業を創設しました

県では、令和3年2月補正予算事業で「令和3年産新潟米作付転換緊急支援事業」を創設し、地域農業再生協議会を通じ、農業者の令和3年産の非主食用米等の作付拡大の取組を支援します。

国補正事業の「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」の対象とならない米粉用米や飼料用米等についても、本事業を活用し、取組の拡大を図りましょう。

#### ＜令和3年産新潟米作付転換緊急支援事業＞

事業名	事業主体	支援内容	支援単価
令和3年産新潟米作付転換緊急支援事業	地域農業再生協議会（助成対象者：農業者）	令和3年産の作付において、主食用米から対象作物※への転換により、対象作物ごとに前年産に比べ10a以上面積拡大を行う農業者へ支援します  注1 地域農業再生協議会単位でR3年産の作付計画が ・ 主食用米の作付面積が減少 ・ 対象作物の拡大面積が5ha以上 であることが条件です  注2 農業者の拡大面積は、前年に比べ令和3年産の主食用米の減少面積を上限とします  注3 「新潟米等輸出力・国内供給力強化事業」及び「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」の対象面積は除きます	拡大面積 10aあたり 5,000円
地域農業再生協議会推進費	地域農業再生協議会	上記支援を行う地域農業再生協議会の事務経費を支援	定額

※ 新市場開拓用米、加工用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲、飼料作物、大豆、麦、そば、高収益作物（ただし、水田活用の直接支払交付金の交付対象となる作物）

事業についてご不明な点は  
お近くの地域振興局までお問い合わせください。

# 新潟米の販売状況

## 概況

令和3年1月末時点の2年産新潟米の販売比率は、魚沼コシヒカリで前年を上回ったものの、一般コシヒカリは前年を下回っており、民間在庫は前年同期から1.2万トン増加している。また、相対取引価格は前年同期に比べ、新潟一般コシヒカリが60kgあたり776円、魚沼コシヒカリが315円下回っている。

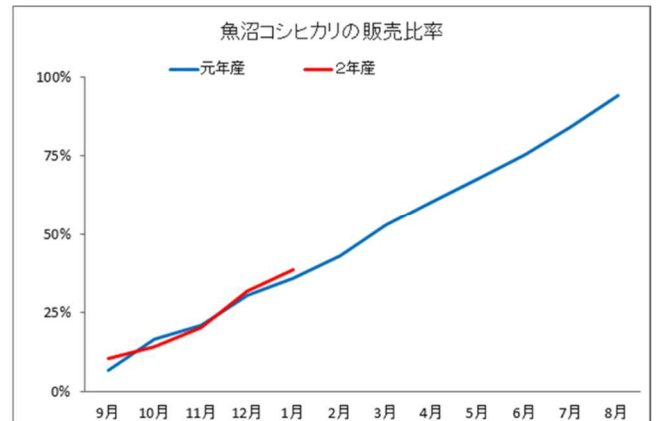
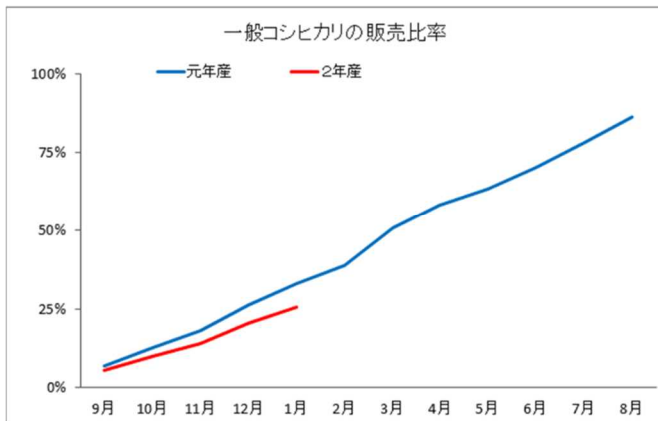
## 販売比率

### (1) 一般コシヒカリ

1月時点の2年産一般コシヒカリの販売比率は、前年比7ポイント減の26%となっている。

### (2) 魚沼コシヒカリ

1月時点の2年産魚沼コシヒカリの販売比率は、前年比3ポイント増の39%となっている。



## 販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	30年産	8%	15%	22%	31%	41%	49%	58%	67%	73%	80%	87%	94%
	元年産	7%	13%	18%	26%	33%	39%	51%	58%	63%	70%	78%	86%
	2年産	5%	10%	14%	21%	26%							
魚沼コシヒカリ	30年産	11%	18%	25%	36%	42%	49%	58%	68%	75%	82%	89%	95%
	元年産	7%	16%	21%	30%	36%	43%	53%	60%	68%	76%	84%	94%
	2年産	10%	14%	20%	32%	39%							
岩船コシヒカリ	30年産	5%	15%	23%	31%	36%	45%	54%	67%	74%	80%	89%	98%
	元年産	5%	11%	16%	24%	29%	34%	43%	52%	57%	67%	80%	88%
	2年産	5%	11%	17%	25%	33%							
佐渡コシヒカリ	30年産	7%	23%	27%	36%	46%	52%	60%	67%	76%	81%	88%	94%
	元年産	7%	19%	22%	28%	35%	46%	58%	63%	70%	76%	85%	92%
	2年産	3%	14%	20%	28%	35%							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、販売比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。

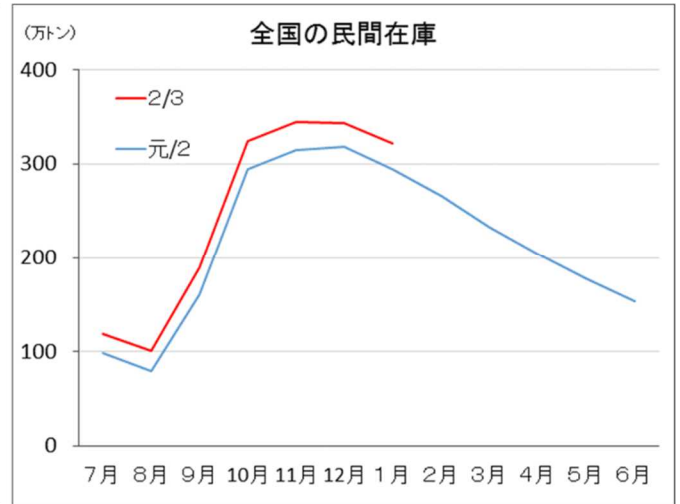
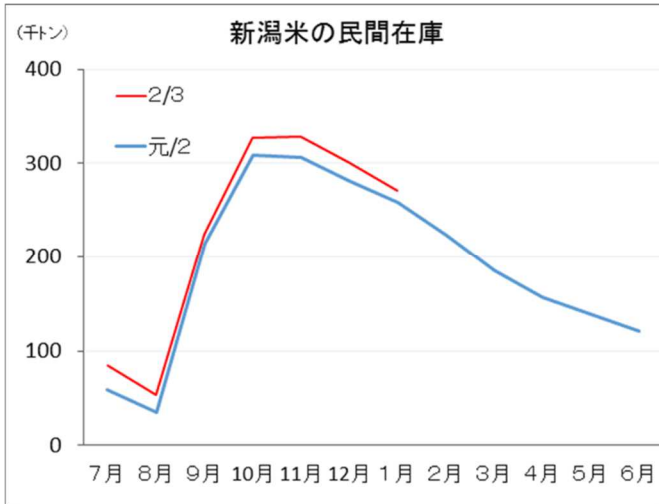
在庫状況

(1)新潟米

1月時点の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から12千トン増の271千トンとなり、前年を17か月連続で上回った。

(2)全国

1月時点の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から27万トン増の322万トンとなり、前年を15か月連続で上回った。



民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	元/2	59	35	214	309	306	281	259	224	186	157	139	122
	元 年 産 米	0	1	194	293	294	273	253	219	183	155	137	120
	1年古米(30年産)	58	34	19	16	12	8	6	4	3	2	1	1
	2/3	85	54	225	327	328	301	271					
	2 年 産 米	0	0	189	298	304	282	256					
	1年古米(元年産)	84	53	36	28	24	19	15					
全国	元/2	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
	元 年 産 米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
	1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
	2/3	119	101	190	325	345	344	322					
	2 年 産 米	0	12	123	267	298	307	292					
	1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	30	24					

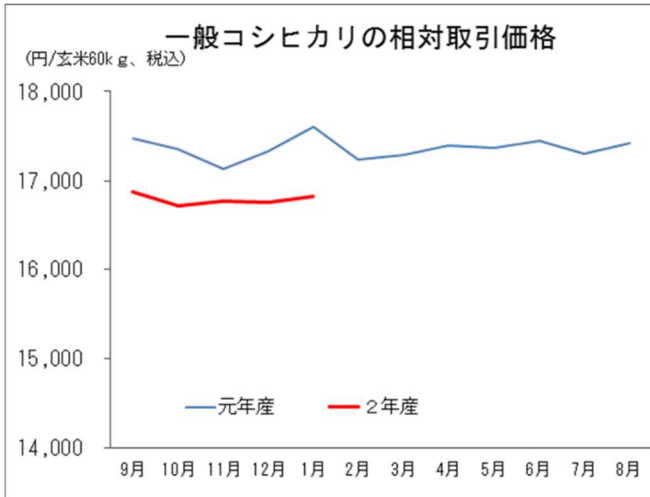
資料：農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

- 注：1 出荷段階及び販売段階における水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
- 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
- 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

相対取引価格

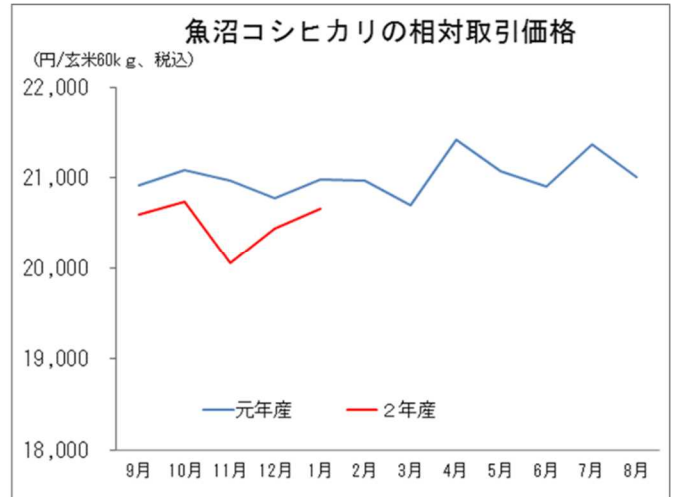
(1)一般コシヒカリ

1月時点の一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ 776 円下回り、16,828 円(玄米 60kg、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

1月時点の魚沼コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ 315 円下回り、20,665 円(玄米 60kg、税込)となった。



相対取引価格の推移

(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	30年産	17,081	17,106	16,975	17,021	17,090	17,109	17,027	16,944	16,929	16,718	17,130	17,020
	元年産	17,471	17,353	17,126	17,334	17,604	17,239	17,294	17,396	17,366	17,453	17,303	17,414
	2年産	16,871	16,713	16,776	16,761	16,828							
魚沼 コシヒカリ	30年産	20,791	20,794	21,241	20,939	21,210	20,819	21,462	21,528	21,695	21,699	21,458	21,735
	元年産	20,919	21,085	20,971	20,782	20,980	20,973	20,694	21,416	21,078	20,908	21,370	21,008
	2年産	20,595	20,733	20,049	20,437	20,665							
岩船 コシヒカリ	30年産	17,442	17,474	17,478	17,454	17,493	17,423	17,445	-	-	-	17,743	-
	元年産	17,811	17,917	17,962	17,948	18,101	17,968	18,079	-	-	17,913	-	-
	2年産	17,292	17,276	17,258	17,241	17,226							
佐渡 コシヒカリ	30年産	17,487	17,830	17,476	17,493	17,420	17,349	17,458	-	17,510	-	18,337	-
	元年産	17,834	17,922	17,932	17,919	18,199	18,059	18,137	17,951	-	17,785	-	-
	2年産	17,264	17,273	17,533	17,278	17,229							

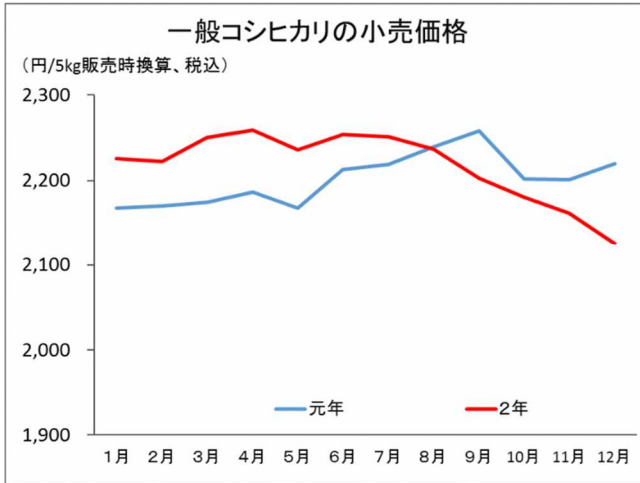
(資料) 農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注) 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの、または、当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

小売価格  
(POSデータ)

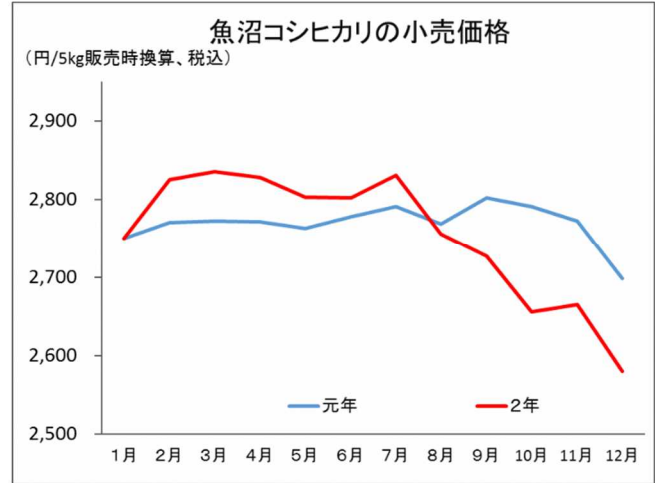
(1)一般コシヒカリ

12月時点の一般コシヒカリの小売価格は、前年産を下回っており、前月比▲36円の2,126円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

12月時点の魚沼コシヒカリの小売価格は、前年産を下回っており、前月比▲85円の2,580円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般 コシヒカリ	30年	2,172	2,140	2,159	2,156	2,151	2,143	2,134	2,158	2,157	2,171	2,146	2,173
	元年	2,168	2,170	2,174	2,186	2,168	2,213	2,219	2,239	2,258	2,202	2,201	2,220
	2年	2,226	2,222	2,250	2,259	2,236	2,254	2,251	2,237	2,203	2,180	2,162	2,126
魚沼 コシヒカリ	30年	2,830	2,839	2,825	2,812	2,783	2,830	2,806	2,782	2,807	2,776	2,764	2,743
	元年	2,750	2,770	2,772	2,771	2,763	2,778	2,791	2,769	2,802	2,791	2,772	2,698
	2年	2,750	2,825	2,835	2,828	2,803	2,802	2,831	2,756	2,727	2,656	2,665	2,580
岩船 コシヒカリ	30年	2,270	2,292	2,275	2,221	2,264	2,279	2,275	2,254	2,229	2,231	2,254	2,224
	元年	2,244	2,298	2,235	2,276	2,254	2,233	2,199	2,231	2,265	2,220	2,246	2,252
	2年	2,261	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐渡 コシヒカリ	30年	2,282	2,110	2,243	2,282	2,280	2,260	2,246	2,245	2,231	2,209	2,215	2,246
	元年	2,262	2,289	2,309	2,305	2,308	2,306	2,295	2,280	2,298	2,232	2,218	2,300
	2年	2,278	2,312	2,259	2,357	2,365	2,344	2,384	2,346	2,360	2,262	2,249	2,278

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「—」は、当該月の取扱量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

編集後記～もち麦ごはん～

こんにちは！今月も2児の母に代わり、採用1年目のSがお送りします。

さて、皆様はもち麦を食べたことがあるでしょうか？私は最近、もち麦ご飯を食べることにハマっています♪  
ご飯にもち麦を混ぜることでもちもちとした食感が加わり、いろいろな食感を楽しむことができるので、とてもオススメです！

さらにもち麦は食物繊維を豊富に含んでおり、現代人に不足しがちな食物繊維を補ってくれます。  
近年は県内でも、もち麦が栽培されています。県産もち麦を食べて、元気に仕事頑張ります！

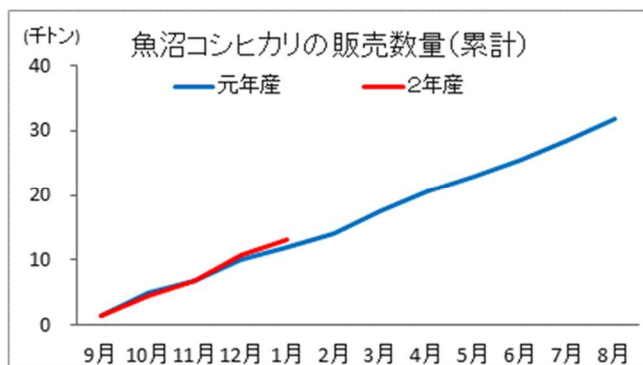
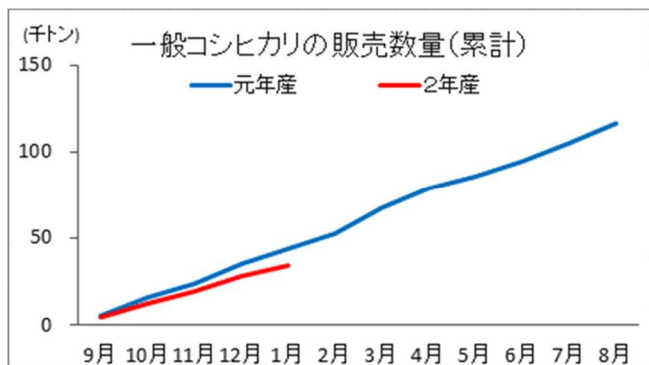


TEL : 025-280-5295

URL : <https://www.niigatamai.info>

# 資料編

## 販売状況



### 販売数量(累計)の推移

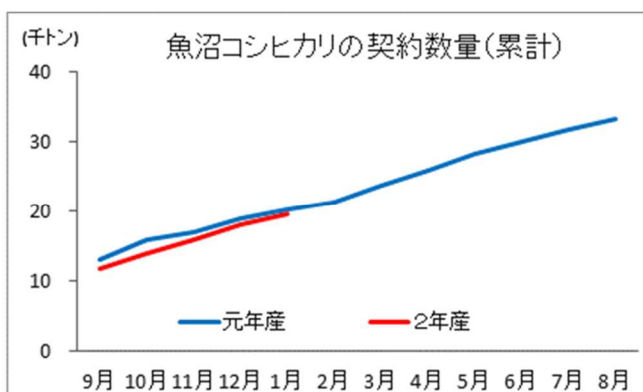
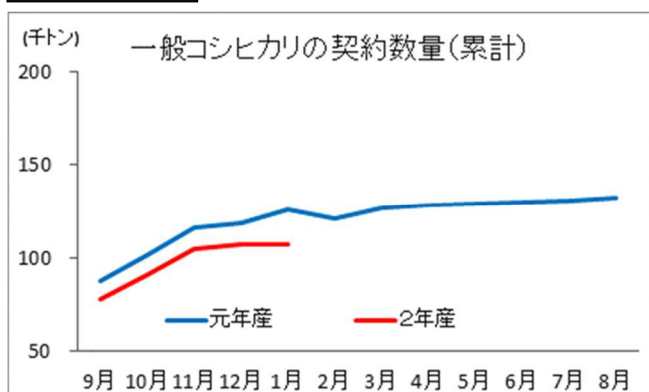
(玄米千トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	30年産	5.3	16.9	27.2	40.9	50	59.9	71.7	83.3	91.8	100.3	110.1	118.2
	元年産	5.5	15.2	23.8	34.8	43.7	52	67.4	78.7	85.4	94.4	105.3	116.4
	2年産	4.2	12.1	18.7	27.9	34							
魚沼 コシヒカリ	30年産	1.3	4.6	6.8	9.8	11.7	13.6	17.8	20.9	23.3	25.6	27.9	29.7
	元年産	1.5	5.0	6.9	10.0	11.9	14.1	17.5	20.5	23.0	25.6	28.6	31.9
	2年産	1.5	4.5	6.9	10.8	13.1							
岩船 コシヒカリ	30年産	0.1	1.5	2.4	3.2	3.7	4.7	5.6	6.9	7.7	8.4	9.5	10.2
	元年産	0.2	1.4	2.0	3.0	3.6	4.3	5.4	6.6	7.3	8.6	10.2	11.4
	2年産	0.2	1.3	2.0	3.0	3.9							
佐渡 コシヒカリ	30年産	0.2	2.2	3.2	4.3	5.5	6.3	7.2	8.1	9	9.7	10.5	11.1
	元年産	0.4	2.3	3.2	4.1	5.0	6.6	8.3	9.2	10.1	11.0	12.3	13.4
	2年産	0.2	1.7	2.9	4.0	5.0							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

## 契約状況



### 契約数量(累計)の推移

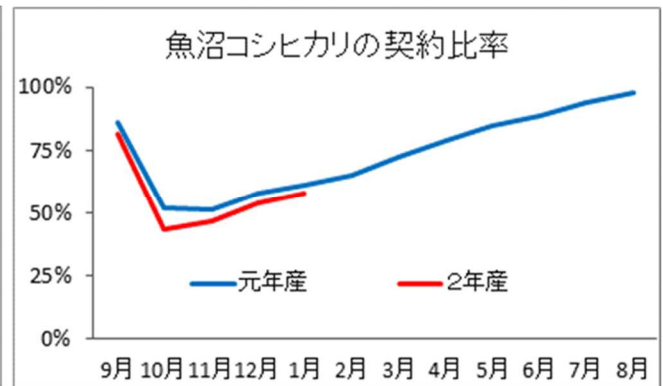
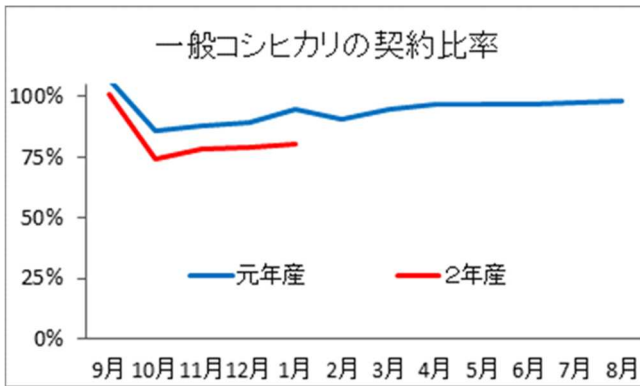
(玄米千トン)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	30年産	85.7	100.5	106.4	111.5	112.9	118.2	122.0	123.3	120.9	122.8	124.1	125.5
	元年産	87.7	101.9	115.9	118.9	125.7	120.7	126.6	128.6	129.3	130.1	131.2	132.7
	2年産	77.5	90.8	105.1	107.0	107.4							
魚沼 コシヒカリ	30年産	14.4	19.3	20.9	22.1	18.8	20.3	23.8	25.2	26.8	28.5	30.0	31.1
	元年産	13.0	15.9	16.9	19.0	20.2	21.3	23.8	25.9	28.4	30.1	31.8	33.2
	2年産	11.8	14.0	15.9	18.2	19.6							
岩船 コシヒカリ	30年産	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.2	10.4	10.4	10.4	10.4	10.6
	元年産	9.4	9.5	9.5	9.5	10.4	11.3	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.8
	2年産	8.7	9.0	10.7	10.8	10.5							
佐渡 コシヒカリ	30年産	11.2	11.4	11.4	11.7	11.7	11.8	12.1	11.4	11.7	11.7	11.7	11.8
	元年産	10.9	11.1	11.3	11.6	12.3	13.4	14.2	14.4	14.2	14.2	14.2	14.5
	2年産	12.7	12.8	12.9	13.0	13.1							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

## 契約比率



## 契約比率の推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	30年産	128%	90%	88%	92%	92%	96%	98%	99%	96%	98%	99%	100%
	元年産	107%	86%	88%	90%	95%	91%	95%	97%	97%	97%	97%	99%
	2年産	101%	74%	79%	79%	81%							
魚沼 コシヒカリ	30年産	125%	75%	77%	81%	68%	74%	78%	82%	86%	91%	96%	100%
	元年産	86%	52%	52%	58%	61%	65%	72%	79%	85%	89%	94%	98%
	2年産	81%	44%	47%	54%	58%							
岩船 コシヒカリ	30年産	555%	109%	108%	108%	107%	107%	107%	101%	100%	100%	99%	102%
	元年産	254%	76%	75%	75%	83%	90%	100%	100%	100%	99%	99%	99%
	2年産	235%	77%	91%	92%	89%							
佐渡 コシヒカリ	30年産	400%	119%	97%	98%	80%	99%	101%	95%	98%	98%	98%	99%
	元年産	198%	93%	78%	81%	86%	93%	98%	100%	98%	98%	98%	100%
	2年産	212%	105%	91%	92%	92%							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、契約比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。